



高野口小学校コミュニティだより
2026年2月号

回覽

発行：高野口小学校学校運営協議会（高野口小学校内）

Tel: 4 2 - 2 0 6 1 E-mail: koyaguchi@hashimoto.ed.jp

まだまだ寒い日が続いておりますが、子どもたちは日々の学習や学校生活に熱心に取り組み、確かな成長を見せててくれています。今年度も残すところ2か月余りとなり、学年のまとめを進める大切な時期を迎えた。本校は今年度、創立 150 周年という大きな節目を迎えます。2月 13 日(金)には、地域・保護者の皆さまをお迎えして記念式典を実施いたします。150 年の歴史を支えてくださった皆さまへの感謝を胸に、子どもたちは今、発表準備に真剣に取り組んでいます。当日は、「過去から未来へつながるバトン」をテーマにこれまでの歩みを振り返るとともに、未来の高野口小学校を描く時間にしたいと考えております。また同時に、ウォークラリーや記念コンサート、キッチンカーなど橋本市制 20 周年記念行事も予定しています。たくさんのご来校を心からお待ちしております。

高野口の魅力再発見 ウォーク&コンサート

“何のために勉強するの？ 何で勉強せなあかんの？”

子どもの頃、親から「勉強しなさい！」と言われた際、反抗心も手伝って、よくこう口答えをしたものです。回答が記憶にないことから、親からの説明は、子どもの私が

昨年6月に「高野口小学校創立150周年記念実行委員会」を立ち上げて半年。記念事業『高野口の魅力再発見ウォーク＆コンサート』が目前に迫りました。「子どもが主語の学校をつくりたい」との校長先生の方針により、子どもたちのアイデアと学習の成果がいっぱい詰まった内容となっています。地域の皆様、寒い時期ですが、是非高野口小学校にお越しください。

余談ですが、先日中学年の子どもたちから電話がありました。用件は、「小田井用水の上にできる公園について広く知ってもらいたいので、当日現地で説明してもいいですか？」というものでした。子どもたちの意欲と先生方のご指導に感心しました。このような経験を多く積む中に“何のため勉強するの？”への答えがあるように思いました。

【高野口小学校創立150周年記念実行委員会】